

# 1 令和5年度 事業計画

## ■基本的な考え方

現在老人クラブは、ライフスタイルの多様化などにより、新たにクラブに加入する高齢者が減少し、活動の中核となる若手会員が不足するとともに、クラブをけん引する役員のなり手不足などによりクラブの解散や会員の減少が続いています。

しかし一方で、急速な過疎化や少子高齢化の進行などにより、地域における支え合い機能が低下し、住民の日常生活に支障が生じることも危惧されるなか、地域社会のつながりを維持し、住民同士が助け合う互助の機能を強化することが必要とされています。

老人クラブは、長年、地域における高齢者の自主的な組織として、「健康・友愛・奉仕」という 3 つのスローガンを掲げ、高齢期を楽しく健康で生きがいをもって暮らしていけるよう、身近な仲間と支え合いながら住みよい地域づくりを進めてきました。

また最近では、新型コロナウイルス感染症の感染防止のための外出の自粛などにより、高齢者の孤立やフレイル（虚弱）などが懸念されていますが、クラブで日頃行っているスポーツや趣味などの活動は、フレイルの予防や健康づくりに効果があるとされています。

これから先、超高齢化社会において、高齢者一人一人が生きがいや役割を持ち、協力しながら暮らしていくためには、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマとして活動を行っているクラブの役割は大きいものがあります。

このため、引き続き新たな会員の加入促進やこれからクラブを担う役員の確保に取り組むとともに、若手や女性のパワーを活かして組織の活性化を図っていきます。

さらに、これまでの活動経験をもとに、行政や自治会、社会福祉協議会などの関係団体と共に、高齢者の暮らしやすい地域づくり活動への参画を目指していきます。

## ■重点的な取り組み

### 1 新たな会員の加入や役員のなり手の確保を推進しよう！

役員のなり手不足などによる単位老人クラブの解散や新たな会員の加入が少ないことから、老人クラブは会員の減少が続く大変厳しい状況にありますが、地域の高齢者に積極的に加入を勧める声かけをすることで会員数が増加したクラブもあります。また、関係団体の協力も得ながらクラブの存続を図っている地域もあります。

新型コロナウイルス感染症のため、様々な事業の中止や縮小が続く、体験参加の声掛けもなかなかできない状況ですが、会員は、クラブ活動の基盤となるものであり、新規会員の加入の促進とクラブの解散防止、新規クラブの立ち上げなど、会員確保に向けた取組を推進していきます。

## **2 コロナ禍でも元気に過ごせるよう、生きがい活動による健康づくりを推進しよう！**

人生 100 年時代を迎え、会員が健康寿命をのばし生き生きと楽しい生活が送れるように、地域でのスポーツやゲーム、集い、旅行などの生きがい活動を通じた健康づくりを推進します。

現在、長引く新型コロナウイルス感染症による外出等の自粛に伴う社会参加の機会の減少により、高齢者の心身の衰えが懸念されています。

このため、コロナ禍においても、適切な感染予防対策を講じながら事業を実施することで、会員の健康の保持・増進に取り組んでいるクラブの情報を提供するなど、継続的なクラブ活動の推進と高齢者の社会参加の機会の確保に努めます。

## **3 子どもの健全育成や高齢者の見守り活動などの地域支え合い活動を推進しよう！**

老人クラブの組織力を活かし、子どもとの交流機会を持ち、一緒になって地域の伝統文化活動や昔遊び、自然体験などを行うことで、子どもの健全な成長に寄与するとともに、家に閉じこもりがちな 1 人暮らし高齢者などへの声掛けや訪問活動、楽しく会話ができる集いなどを行い、住み慣れた地域で皆が生きがいを持って安心して暮らせるよう地域支え合い活動を推進します。

また、住みやすい地域づくりに向け道路や公園等の清掃や花づくりといった環境美化活動等の地域貢献活動も推進していきます。

## **4 若手高齢者のニーズに合った事業を実施し活動の活性化を図ろう！**

若手高齢者は、これからも老人クラブが活動を続けていくための重要な担い手となることが期待されています。

このため、若手高齢者の加入促進につながるとともにクラブの事業が活発に実施できるよう、市町村老連が行う若手高齢者のニーズに合ったスポーツ大会や文化活動等の開催を支援し、活動の活性化を図っていきます。

## **5 若手・女性委員の活動の場を一層広げよう！**

会員相互の交流や新たな会員の加入を促進し、クラブ活動を活発に実施するために、若手委員や女性委員のイベント等の企画力と運営力の向上に取り組みます。

このため、会員が、踊りなどの日頃の練習の成果を発表する貴重な場ともなる元気ハツラツ&はちきん大会を開催し、若手委員と女性委員の地域におけるイベント開催に必要なノウハウの向上を図ります。

また、開催地の若手リーダーを中心に企画、運営する研修会を開催し、老人クラブ活動の基盤となる人材を育てます。

## ■事業の推進

### 1 地域支え合いの推進（2,318→ 2,360 千円 42 千円）

地域に密着した高齢者組織のネットワークを活かし、1人暮らしや高齢者世帯など閉じこもりがちな高齢者に情報を届けるなどの友愛活動を進めるとともに、子どもの見守りや、環境美化活動を推進し、地域の高齢者の暮らしを支える取り組みを進める。

また、県老人クラブ大会において、長年にわたり老人クラブの発展に尽力してきた会員・団体の表彰や講演を行うことにより地域支え合い活動を推進する。

#### （1）地域支え合い事業の実施

高齢者同士の見守り活動や友愛訪問などの様々な地域支え合い活動を広げていくため、モデルとなる事業を市町村老連に委託して実施する。

①委託先：3市町村老連

②委託料：1市町村老連当たり 30,000 円以内

#### （2）高知県老人クラブ大会の開催

老人クラブの活動・発展に尽力してきた会員・団体に対する表彰や今後のクラブ活動の参考となる講演を行い地域支え合い活動を推進する。

### 2 健康づくり・介護予防の支援（4,941→ 5,084 千円 143 千円）

人生100年時代を迎え、健康寿命をのばし生き生きとした生活が送れるように、健康づくりに関する地域での実践、スポーツを通じた健康づくりを推進する。

#### （1）健康づくりリーダー研修の実施

健康づくりリーダーの介護予防・フレイル予防の知識や健康づくりに関する知識を高め、会員の健康づくりへの意識の向上に役立てるとともに、新たな健康づくりリーダーの確保を図る。

#### （2）健康づくりリーダー養成事業の実施

市町村老連に、他の市町村老連のモデルとなる健康づくりや介護予防などの事業を委託して実施することにより、県内における健康づくりリーダーの養成を推進する。

①委託先：3市町村老連

②委託料：1市町村老連あたり 50,000 円以内

#### （3）ろうれんピックの開催

誰もが楽しめるスポーツを通して、交流の輪を広げ、健康と生きがいづくりを推進する。

○開催場所 3会場（西部、中部、東部）

### 3 若手高齢者・女性会員による老人クラブ活動の活性化(5,774→ 5,848 千円 74 千円)

会員の高齢化などに伴いクラブの解散や会員の減少が続く中、新規会員の加入促進や若手高齢者及び女性会員のクラブ運営に関するノウハウの向上、また若手リーダー、女性リーダーの養成を図り、クラブ活動の活性化を推進する。

#### (1) 若手・女性活動促進モデル事業の実施

市町村老連に委託し、他の市町村老連のモデルとなる若手や女性会員のニーズの高い事業を実施し、老人クラブ会員増強と活動の活性化を図る。

①委託先：5 市町村老連

②委託料：1 市町村老連当たり 30,000 円以内

#### (2) 若手高齢者広域スポーツ等交流会の開催

市町村老連の区域を超えて、市町村若手委員会の主催による広域の交流会を開催することにより、企画力と指導力を育成するとともに広域に参加を呼びかけることで、相互の交流と会員増を図る。

①委託先：2 市町村老連

②委託料：1 市町村老連当たり 80,000 円以内

#### (3) 元気ハツラツ&はちきん大会の開催

若手委員と女性委員が共同で企画から運営までを担い、イベントの企画力や運営力の向上を図るとともに、会員の交流と新たな仲間の勧誘・活動の場として開催する。

#### (4) 会員パワーアップ研修会の開催

開催地の若手リーダーを中心に企画、運営し、新規会員の加入やクラブの活性化に繋がるよう今話題になっているスポーツなどによる楽しいクラブの作り方を学ぶ。

①対象者

市町村老連会長、単老会長等の役員、女性・若手委員、将来リーダーとして期待される会員

②開催箇所数

3 か所（西部、中部、東部）

#### (5) 各市町村老連女性委員会の連帯促進事業の実施

各市町村老連の女性委員会が共同で行うことにより、連帯感を高めるための「ものづくり」事業を実施する。

#### (6) 若手委員会の他県との交流事業の実施

若手委員会の活発な活動の参考とするために、他県の若手委員会と、オンラインにより活動状況等の情報交換や意見交換を行う。

(7) 新規会員加入促進・解散防止モデル事業の実施

市町村老連と単位老人クラブが一体となって取り組む新規会員の加入促進やクラブの解散防止のための事業を、モデル市町村老連に委託して実施することにより、今後の他の市町村老連での新規会員の加入を促進し若手高齢者等による活発なクラブ活動に活かしていく。

①委託先：1 市町村老連

②委託料：50,000 円以内

(8) 広域の大会等へ参加

全国老人クラブ大会（秋田県）、中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会（山口県）や四国 4 県老人クラブ連合会協議会等へ参加し、他県の若手高齢者等の活動に関する情報収集を行い、本県における若手高齢者等の活動に活かしていく。

**4 老人クラブ活動の支援（2,209→ 2,255 千円 46 千円）**

複数の市町村老連が協力して自主的に行う多様な活動や単位老人クラブの会員増につながる活動に助成することにより、新規会員の加入促進やクラブの解散防止を図るとともに地域の実情に応じた会員が楽しめる事業を行う。

(1) 老人クラブ活動支援事業の実施

複数の市町村老連が協力して行なう事業（ブロック別芸能大会、体育大会など）への助成を行い、クラブ活動の活性化を図る。

○助成額総額：222 千円

(2) 会員増クラブに対する活動費の助成

会員が 5 人以上増加したクラブに対して活動費を助成し、一層の会員増と活動強化を図る。

①助成額：単位老人クラブ当たり 10,000 円以内

②助成クラブ数：10 単位クラブ

**5 老人クラブ活動の情報提供と啓発（5,213→ 5,297 千円 84 千円）**

老人クラブの意義や行っている活動内容、またこれからの活動の参考となる情報等を、広く紹介、周知することで、老人クラブへの理解の促進と活動の活性化を図る。

①法人のホームページでの老人クラブの目的や活動状況等の紹介

②機関紙の発行による特色ある活動状況や高齢者の健康づくり等の紹介

## 6 法人事業及び管理運営 (3,465→ 3,575 千円 110 千円)

### (1) 理事会・評議員会・正副会長会の開催

理事会等を適切に開催することにより、適正な法人運営を行う。

### (2) 社会参加活動等の推進

- ① 環境美化活動などの「老人の日・老人週間」の推進
- ② 高齢者の交通事故や特殊詐欺被害の防止の推進

### (3) 老人クラブ傷害保険・賠償責任保険、会員章の普及促進

#### ① 傷害保険・賠償責任保険の加入促進

会員のクラブ活動や日常生活の万が一のけがなどに備えるため、積極的に加入促進に努める。

#### ② 会員章の普及

全国共通の“仲間のしるし”であり、老人クラブの輪をさらに広げるため多くの会員への普及を目指す。

### (4) 市町村老連会長・事務担当者会の開催

令和5年度予算及び事業の内容の説明を行い、県、市町村老連が一体となり事業を促進する。

### (5) ブロック別市町村老連会長・事務担当者会

老人クラブが継続して活動できるよう、6ブロックでクラブ運営の課題等について意見交換を行うことにより、新規会員の加入やクラブの解散防止を図る。